



2 団体が防災と福祉のために寄贈・寄付

市民生活に役立つ各種事業に使います

防災番組DVDを寄贈

7月20日、伊万里ケーブルテレビジョン株式会社は、地震防災番組『2×2×2年 伊万里地震に備える』のDVD50部を市に寄贈しました。番組制作に携わった福田千春さんは、「熊本地震で知人が被害を受け、人ごとではないと思った。地域や学校で活用してほしい」と話しました。

子どもたちのために寄付

8月1日、豊凛化粧品株式会社（本社愛知県豊橋市）が、市に20万円を寄付しました。同社は、福祉活動の一環として平成17年に基金を設立し、売上金の一部を地域に還元しています。寄付金は、障害児通所施設や保育園の設備充実のために活用する予定です。



↑塚部芳和市長にDVDを手渡す瀬上康児社長（中央）と福田千春さん（右）



↑塚部芳和市長に寄付目録を手渡す布谷恭子 阪社長（前列右）

市民センターカルチャー講座

親子で焼きものとお菓子をづくりに挑戦

親子焼きものづくり教室

7月22日、市民センターで親子焼きものづくり教室が開講し、親子など10組22人が参加しました。教室は8月2日までに4回開催。大川内山の窯元から各回2人を講師に招き、ろくろや成形、手びねり、絵付けを学びました。初日は、ろくろと成形。ろくろを使うのは初めてという参加者も多く、講師の指導を受けながら、慣れない手つきで懸命に形作りに挑戦しました。また、最終日の絵付けでは、皿やマグカップ、風鈴に思いの絵を描くなど、4回の講座を通して楽しく夏休みの作品づくりができていました。



↑講師（右）にろくろの使い方を学ぶ参加者

親子お菓子づくり教室

8月5日、市民センターで親子お菓子づくり教室の開講式が行われました。教室は全3回開催。市内や市近郊の菓子店から講師を迎え、家庭でも手軽にできる菓子を作り



↑講師（右）の指導を受け楽しく菓子づくり

ました。第1回目のこの日は、親子など18組39人が参加し、バナナチョコマフィンを作りました。子どもたちは、オーブンをのぞいてマフィンの膨らみ具合や焼き色を何度も確認しながら、焼き上がるのを今か今かと待っていました。完成後はみんなで試食を行い、自分たちで作ったマフィンのおいしさに思わず笑顔がこぼれていました。

四季の詩

待宵と云ふときめきの夜なりけり

おつまじく通ひし岳の九十九折

今日は独りトラックで行く

伊万里白露短歌会 中倉 文枝

伊萬里ホトトギス會 松尾 肇子



みんなで広げよう『食のまちづくりの輪』

市は、食のまちづくり宣言を行い、事業者や皆さんと協働で、『食』を生かしたまちづくりに取り組んでいます。このコーナーでは、市内保育園などで取り組んでいる食育活動を紹介します。

● 問合先 まちづくり課まちづくり推進係 (☎☎2114)

食育活動を紹介

～ 大坪保育園 ～

収穫体験とクッキングで学ぶ食育

夏野菜でカレーを作ったよ

5月に年長組さんが、園庭の花壇に夏野菜の苗を植えました。カラスに食べられたり、虫が付いたり心配事もありましたが、世話したかいもあって7月中旬から無事に野菜が実り始めました。みんなで楽しく収穫できました。



真剣な表情できゅうりを収穫する園児



手作りカレーは特別な味。おいしくて笑顔がこぼれます

7月22日、年長組の行事『夏祭り』の日、収穫した野菜を使ってカレーを作りました。ピーラーで皮をむき、包丁で野菜を切る姿は、真剣そのもの。自分たちで作ったカレーは、格別においしかったようで、笑顔あふれる夕食となりました。月に一度のクッキングに取り組み始めて以来、保護者から「手伝いをよくしてくれるようになった」、「野菜を食べてくれるようになった」という言葉をいただいています。この取り組みは、子どもたちの意欲的な行動につながっているようです。今後も、園と家庭が一緒になって、楽しみながら食育実践活動に取り組んでいきます。

食育ワンポイント

幼少期から食育実践活動をしよう 三つ子の魂百までといいますが、小さいころから包丁を持ったり、台所に立ったりするなどの小さな経験が、食べることへの興味や、食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを持つことにつながるのではないのでしょうか。「危ない」、「時間がない」ではなく、時間があるときに親子でクッキングに取り組んでみませんか。

伊万里の

やんじ・うおーかー

ゆきえ
西田 幸枝 さん

(34歳・東山代町浦川内)

◆ HAIR & MAKE MJUK
(東山代町)

◆ 平成24年12月設立



◇ いろんな仕事をしていきますか
美容師

◇ 仕事で大変なことは
いつも楽しく仕事している
ので、大変とは感じません

◇ 仕事で心掛けていることは
笑顔でお客様がリラックス
できるような心掛けています

◇ 目標(仕事)は
もっと地域の皆様に知って
もらえるようにすること

◇ 趣味 ヘアアクセサリー
や小物作り、日本舞踊

◇ 市民へ一言 MJUKとは
スウエーデン語で『心地よ
い』という意味です。心地
よい空間で、お客様の髪の
悩みにお応えします

わが家の

アルバム

ひろと
永益 大翔さん (4歳)
(10か月)

★ 邦弘・未菜さんの二男

★ 二里町川東



ひろ君に毎日笑顔のパワー
をもらってるよ♡これからも、
お友達と仲良くして、いつま
でも優しいひろ君でいてね♪

おかあさんからひとこと



ほくはお兄ちゃんとかケモ
ンカードで遊ぶことが大好き
なんだ★ひじきとイチゴが大
好物♪お調子者だけど、負け
ず嫌いな性格だよ★最近逆
立ち歩きを猛練習中で、はや
くできるようにしたいな！